

議員全員協議会の概要

市長要請による議員全員協議会が1月29日、3月15日に行われ、質疑応答が行われました。

※議員全員協議会とは…市から提出された議案を審査する委員会とは違い、市が行政上の重要課題等について、議会の意見を聴くための協議会のこと。

三原市地域経営方針の策定について

【概要】全国的に人口減少、少子化、高齢化が進行する中、住民組織は、活動の担い手の減少や地域全体のまとまり低下、活動資金の不足など、さまざまな問題に直面している。こうした問題に対応していくため、今後、地域を「経営」する視点に立って、住民と行政が連携し、地域を運営していくため、地域経営方針を策定する。

第2次観光戦略プランの策定について

【概要】前戦略プランを引き継ぎ、外国人観光客の増加等近年の観光を巡る社会情勢の変化等を踏まえ策定する。

問 本市在住外国人の視点をどう取り入れていくのか。

答 多文化共生事業として、在住外国人を対象に産業観光を行っている。実施後の成果を観光へつなげられていないので、取り組んでいきたい。外国人観光客を呼び込もう、もてなそうという「おもてなし講座」も考えている。

久井支所の移転について

【概要】建物の老朽化等の課題に対応し、住民サービスの低下を防ぐため、久井保健福祉センターを複合施設として改修し、久井支所を移転する。

学校空調施設整備PF1導入可能性調査の結果速報等について

【概要】学校に空調施設を設置するにあたって

※PFI—BTO方式を導入して事業を実施する事で、財政負担の軽減、単年度の一斉導入やサービス提供の高質化・効率化が期待できる。

問 地元の企業で構成することを条件に入れられないか。

答 不可能ではないが、逆にハードルが高くなる。地元企業を活用するか、地元経済にどう貢献するか等を最終評価に入れることは可能である。

三原市地域福祉計画の改訂について

【概要】社会福祉法の一部を改正する法律の内容を踏まえ「地域共生社会」の実現に地域福祉を推進するため、各保健福祉分野計画の上位計画として位置づけ、包括的な支援体制づくりのための見直しを行なう。

問 公共交通不便地域に住んでいる住民の地域交通についてどう考えているか。

答 移動支援について関係各課と具体的に検討し解決に向け取り組んでいく。

問 認知症サポーター養成講座について

答 団体の要請により開催しているが、団体に属していない人も受講できるように昨年からは市と高齢者相談センターで企画して開催している。

公共施設類型別実施計画(案)について

【概要】「市民文化施設」の中で、「集会施設」としていた施設を、「人権文化センター」「生涯学習施設」として区分することにした。また、今回整理した文化施設、人権文化センターの計画案については5月にパブリックコメント(市民意見公募)を実施予定。

問 ホールの廃止を検討する際の基準はあるのか。

答 大規模改修が必要な

時期に、その費用等を勘案して整理したい。

離島の産業振興計画の策定及び税制優遇措置について

【概要】

- ・ 計画対象地区 佐木島、小佐木島
- ・ 計画期間 平成31年4月1日から5年間

第2次三原市観光戦略プランに基づく新たな観光産業振興施策について

【概要】「自然」「祭」「歴史」「食」といったインバウンドニーズに対応可能な本市の資源に市民協働で磨きをかけ、観光コンテンツとして国内外の観光客に向けて情報発信する。

問 ※DMCで観光を推進運営していく上で、人

材が重要と考えるがどうか。また、立ち上げはいつ頃になるか。

答 民間事業者が主体となって設立運営するものであり、マーケティングなど専門人材を採用されると考える。

時期については、31年度内に調査した上で、民間業者の動向を注視しながら支援していきたい。

【用語解説】

※PFI—BTO方式とは…PFIは公共施設等の建設を民間資金を活用して行う手法で、BTOはPFIのうち、資金調達・建設を民間が担い、完成後は所有権を公共に移転し、管理や運営を民間に委ねる方式。
※DMCとは…「観光地域づくり」を推進する会社組織。

